

# 単元プリントをご活用ください!

check!

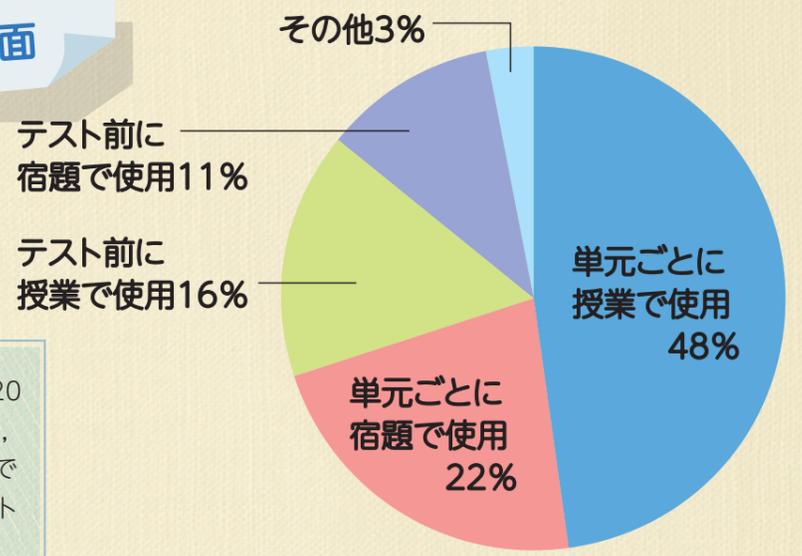
学校教育法第34条第2項にて、有益適切な図書教材(補助教材)の使用が認められています。

定着度の確認と復習に授業の幅が広がる

## Q 単元プリントとはどんな教材?

1単元1枚で基本から発展まで シンプルで扱いやすい教材です

### 単元プリントの使用場面



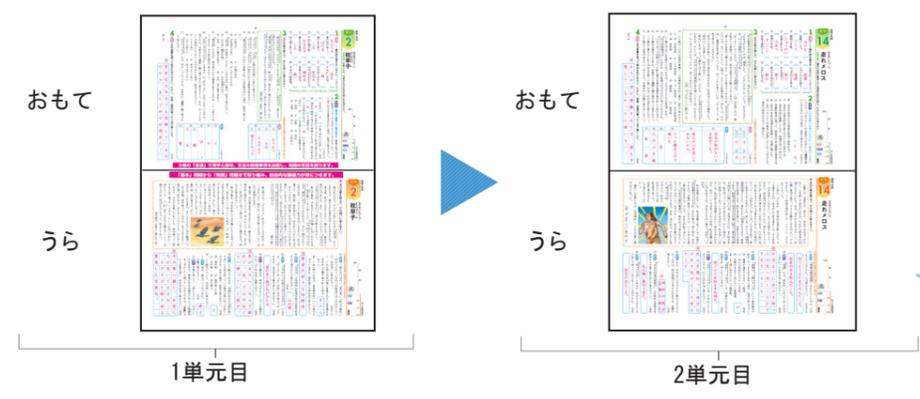
単元プリントは、年間12枚~20枚程度で、教科書の単元ごとに、基本的な問題から発展問題までを1枚のシートに収めたプリント教材です。

2012年 一般社団法人 全国図書教材協議会の調査による

## Q 単元プリントを使うメリットは?

### ① 単元ごとの定着度の確認がしやすい

単元プリントは教科書1単元の基礎から発展までの学習内容を1枚の中で出題。使用時間も1枚20分~40分程度で、観点別に集計できるようになっていますので、学習内容の定着度を簡単に確認することができます。

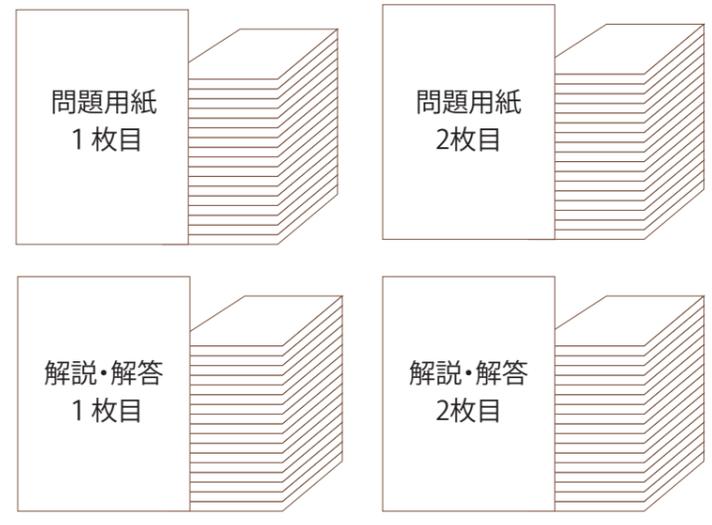


見本と教師用はこのような冊子になっています。

生徒用は1単元1枚のプリントです。

### ② 「授業と並行」・「テスト前にまとめて」など、臨機応変に使える

単元プリントは、「1クラス1回分」というまとまりで納品されます。ある回は単元終了時に、ある回はテスト前になど、授業計画にそってどのようにでもお使いいただけます。



学校に保管していただく教材ですので、生徒の自宅保管教材と違って、いつでも必ず全員に同じ学習をさせることができます。

左は一般的な納品方法です。これ以外でも、先生のご要望に応じた納品方法のご相談に応じています。詳しくは教材販売店までお尋ねください。

### ③ 充実した解説・解答で、実施後の復習が可能



単元プリントには問題1枚に対して1枚の解説・解答のシートがついています。

- ①問題の縮刷方式で採点がしやすい。
  - ②問題ごとの詳しい解説がついている。
  - ③間違いやすい問題の解説や採点基準も充実。
- など、生徒の自己採点・事後学習をしっかりフォローしています。

さらに、こんなメリットも!

### ④ 標準的な問題内容で生徒の学力レベルや指導内容をチェック!

単元プリントは、学校教材専門の出版社が編集・制作し、全国の学校専門の販売店を通して提供しています。学校の実情に詳しく先生方の身近にいる業者が、学習指導要領や教科書の研究を土台に編集していますので、もれなく・かたよりなく、標準的な問題で学習状況や指導状況の評価をすることができます。

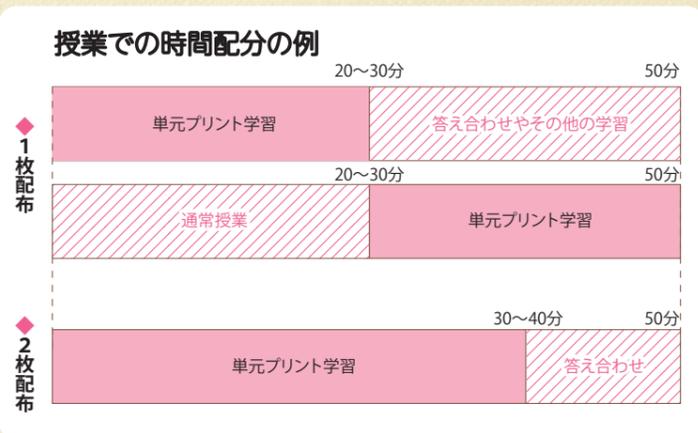
## 5 独自の調査・分析で適切さを確保

単元プリントを発行している出版社の多くが加盟している日本図書教材協会では、検定制度のない教材に対する「学校教材調査会」を設け、大学教授と現職の中学校教諭で構成される調査委員により、加盟出版社の教材の1枚1枚、1問1問の適否を分析してフィードバックし、次の教材編集に活かす取り組みを行っています。

### 具体的な使い方をもっと知りたい。

#### Q どんなペースで使えばいい?

- ①単元終了時に1枚を基本として、授業の進み具合に応じて宿題で使用。
  - ②テスト前に2枚～3枚まとめて授業または宿題で使用。
  - ③上記の使用方法に加え、自習時の課題や授業進捗の調整用として使用する。
- など、先生の授業計画に合わせて柔軟にお使いいただけます。



#### Q 答え合わせは?

- ①生徒の自己採点
- ②生徒同士での相互採点
- ③先生の採点



解説・解答が充実していますので、どのような形でも可能です。

#### Q 点検や評価は?

- ①点数を記録し、学期ごとに年間の評価に組み込む。
- ②提出状況や解答状況を評価に加味する。
- ③その場で点検し、指導に生かす。

採点・集計しやすい工夫がされています。

観点別の集計ができるように出題しています。

総合成績		1学期										観点別達成率	総合達成率	学期別評価	
学年	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
1	秋山隆	知識・理解	100	65	40	25	0	0	0	0	0	0	75%	60%	3
		接	25	35	15	20	0	0	0	0	0	0	66%		
		科学的な思考・表現	5	30	10	20	0	0	0	0	0	0	47%		
1	浅野由美	知識・理解	115	70	40	30	0	0	0	0	0	0	50%	77%	3
		接	90	40	15	25	0	0	0	0	0	0	78%		
		科学的な思考・表現	10	30	15	15	0	0	0	0	0	0	63%		
1	井上裕子	知識・理解	90	48	30	18	0	0	0	0	0	0	61%	48%	2
		接	20	25	10	15	0	0	0	0	0	0	50%		
		科学的な思考・表現	5	25	10	15	0	0	0	0	0	0	42%		
1	井上浩二	知識・理解	140	80	50	30	0	0	0	0	0	0	98%	95%	5
		接	40	50	20	30	0	0	0	0	0	0	100%		
		科学的な思考・表現	10	50	20	30	0	0	0	0	0	0	83%		
1	上田等	知識・理解	60	35	20	15	0	0	0	0	0	0	43%	37%	2
		接	10	20	10	10	0	0	0	0	0	0	33%		
		科学的な思考・表現	8	4	4	4	0	0	0	0	0	0	40%		

## Q 国語科単元プリントの実際の使い方を知りたい!

### 大阪府・A先生の使い方

単元が終わるたびに復習問題として1枚ずつ配って行かせ、授業中に時間がとれない場合は宿題にします。時間は、プリントに示されている20分を目安にしていますが、早くできる生徒には短時間で集中して解くように、早くできない生徒には5分程度延長してすべての問題に取り組むように指導しています。自己採点をさせますが、裏面の字数の多い記述問題を中心に授業内で解説をします。

### 大阪府・B先生の使い方

主に、宿題として使用しています。やりっぱなしでは学力がつかないので、次の授業で解答を配布し、自己採点の後、解説を行います。力を入れているのが、苦手とする生徒が多い記述問題の解説です。プリントの「解説」も参照しながら、書くべき内容と、文末の表現を確認させます。内容が満点でも、理由を問われているのに「……こと。」などという形で答えたら、台無しですから。

### 京都府・C先生の使い方

単元テストとして使用しています。評価にも導入するため、回収・採点し、得点を記録しています。さらに、観点別の得点集計を利用して、生徒に自分の得意・不得意を自覚させるとともに、今後何に力を入れて学習するとよいかを生徒自身に考えさせたり、私からアドバイスしたりしています。生徒も、漠然と感じていた得意・不得意を点数として示されると、納得しやすいようです。

### 兵庫県・D先生の使い方

定期テスト前に、数枚まとめて配布しています。授業中に使用する場合と、家庭学習にする場合とが、半々くらいでしょうか。授業中に使用するときは、できた生徒から解答を渡して自己採点させます。間違えやすい問題を中心に解説をします。その際、普通の授業では触れる機会が少ない選択問題では、文章の内容と選択肢の内容を比較して、一致する点としない点を見極めて正解を導くことを意識させるようにしています。

### 岩手県・E先生の使い方

半分くらいの枚数は、単元の学習の終わりに単元テストとして使用し、残りは宿題などにします。生徒が解く時間は表裏で25分を基準に、できない子がいたら30分に延ばしています。残りの時間で答え合わせ・解説。実施後に解答を配付し、自己採点が基本ですが、難問は解説します。記述に関しては、回収後に自分が採点することも多いです。定期テストでは扱いきれなかった観点(書く・言語など)について、単元プリントの点数を参考にしています。

単元プリントその他の教材についてお知りになりたいことがありましたら、教材販売店までお気軽にお問い合わせください!